

## 第20回全国女性消防団員活性化ちば大会が開催されました

第20回全国女性消防団員活性化ちば大会が、11月14日（金）千葉県浦安市舞浜の舞浜アンフィシアターと浦安市総合体育館で、「女性の力で地域を守る～ちばから全国へ地域防災の輪を広げよう～」をテーマに掲げ、全国から約3800人が参加して開催されました。

活性化大会は、全国の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果をアピールするとともに意見交換や交流を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層活性化させることを目的として、総務省消防庁、日本消防協会、千葉県消防協会及び活性化ちば大会実行委員会が主催、千葉県と浦安市が共催して開催されました。

開会式では、坂本消防庁長官、秋本日本消防協会長の挨拶、来賓の森田千葉県知事の祝辞、松崎浦安市長の挨拶等の後、京都府の南丹市消防団他3団体の活動事例発表、銚子はね太鼓などのアトラクション、宮崎県宮崎市消防団他3団体の火災予防啓発劇の発表、地元千葉県出身の女優市原悦子さんの記念講演「朗読とお話しの世界」が行われ、大会宣言で締めくくられました。

情報交流会は、東京ベイ舞浜ホテルのクラブリゾートに場所を移し、主催者挨拶、開催地代表挨拶、鏡開きが行われ、「まっちゃんま」や千葉県内のご当地キャラクターによるアトラクションが行われる中、全国の女性消防団員との情報交流が、会場のあちこちで盛大に行われました。

また、女性消防団員活動PR展示コーナーへは、野洲市・守山市・栗東市の3消防団が出展され、出展された全国23消防団の中でも注目を集めていました。

滋賀県からは、植田消防協会長を始め、11消防団の女性消防団員や団長等81名が参加し、活動事例発表や火災予防啓発劇など他の消防団の取り組み事例等を熱心に学ぶとともに全国各地の女性団員との交流を深めました。



国旗に注目



大会旗入場



主催者挨拶



秋本会長挨拶



アトラクション



活動事例発表



活動事例発表



展示コーナー